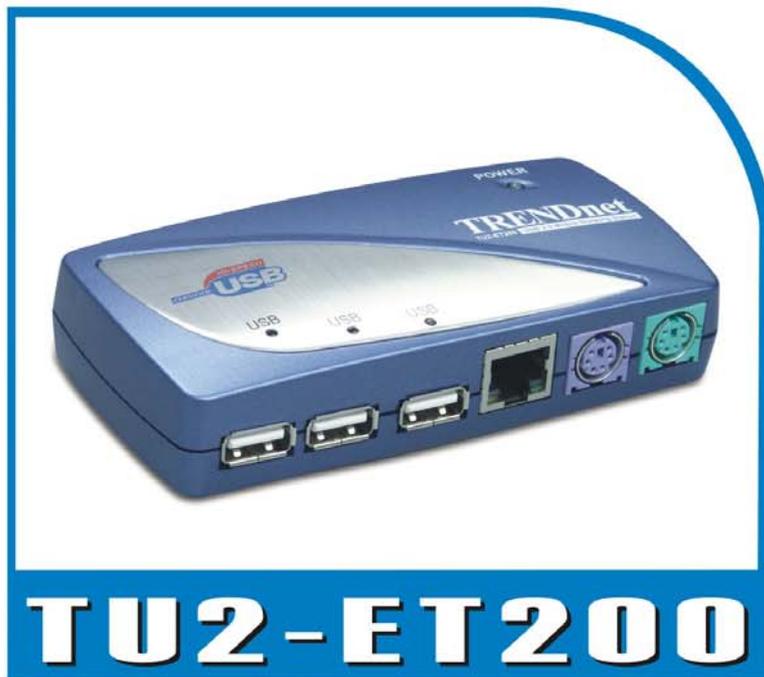

USER'S GUIDE



TU2-ET200

USB 2.0 Mobile Docking Station

TRENDnet[®]
TRENDware, USA
What's Next in Networking

ユーザーマニュアル

USB 2.0 LAN DOCK

バージョン 1.0 06/11/2003

目次

1. はじめに	3
1.1 各種機能と仕様.....	3
1.2 必要システム条件.....	3
1.3 パッケージ内容.....	4
1.4 コネクタ.....	4
1.5 利用できる機能.....	4
1.6 LED インジケータ	5
2. USB 2.0 LAN DOCK のインストール	6
2.1 ドライバのインストール.....	6
2.1.1 Win98/98SE ドライバのインストール.....	6
2.1.2 WinME ドライバのインストール.....	16
2.1.3 Win2000 ドライバのインストール.....	18
2.1.4 WinXP ドライバのインストール.....	22
2.2 知っておくべきこと	24
2.3 プリンタ装置の設定.....	26
2.3.1 Windows 98/SE/ME の場合.....	26
2.3.2 Windows 2000/XP の場合.....	28
2.4 ハイパーターミナル をUSB でシリアルポートに設定する	29
3. USB 2.0 LAN DOCK のアンインストール	31
3.1 装置の取り外し	31
3.2 ドライバのアンインストール.....	31
3.2.1 Windows 98/SE/ME の場合.....	31
3.2.2 Windows 2000/XP の場合.....	32
4. アプリケーションについて	34

1. はじめに

このたびは USB 2.0 LAN DOCK をご注文いただきましてありがとうございます。USB 2.0 LAN DOCK は、USB ポート経由でデスクトップまたはノートパソコンに接続できるインテリジェントな拡張モジュールです。この拡張モジュールには、高速 RS-232 シリアルポート、プリンタポート、PS/2 キーボードおよびマウスがそれぞれ 1 個ずつと 3 個のダウンストリーム USB2.0 ポートおよびイーサネットアクセスが 1 個装備されています。The USB 2.0 LAN DOCK は、従来のシリアルデバイス、キーボード、マウスおよび他の USB デバイスと簡単に接続できる特長を持ち、最高 480Mbps までの USB2.0 高速接続を提供します。また、ご使用の PC またはノートブックパソコンに即座にイーサネットポートを 1 つ追加することができます。

1.1 各種機能と仕様

- 高速シリアルポート 1 つ、プリンタポート 1 つ、PS/2 キーボードおよびマウス 1 つ、USB2.0 高速ダウンストリームポート 3 つ、イーサネットポート 1 つでご使用の PC またはノートブックパソコンに瞬時に接続可能。
- IRQ やジャンプ設定の調整が必要なカード拡張ソリューションなど、従来の PC ソリューションの不便さや、さまざまなブランドのドッキングソリューションまたはバスリピータの非互換性を改善。
- PC ケースを外したり、インストール時にオペレーティングシステムを再起動する面倒を省略。
- 100BASE-TX と 10BASE-T 用の内臓型の 10/100Mbps 高速イーサネットと IEEE802.3x のフロー管理機能を装備。
- USB 仕様 2.0 (および以前のバージョン) に準拠し、IEEE802.3u 100BASE-TX および IEEE802.3 10BASE-T 標準にも対応。

1.2 必要システム条件

1. Pentium シリーズまたは同等のプロセッサを搭載した PC 。
2. 最低 16MB の RAM.
3. 利用可能な USB タイプ A のダウンストリームポート 1 つ(UHCI、OHCI、または EHCI)。
4. Windows 98 以降の OS。

1.3 パッケージ内容

お買い上げいただいた製品には、以下の装置と付属品が含まれています。

1. USB 2.0 LAN DOCK。

USB 2.0 LAN DOCK ユーザーマニュアル

2. 6" USB AB タイプのケーブル1本。
3. 2A の電源スイッチアダプタ1つ。
4. USB 2.0 LAN DOCK ドライバとユーザーマニュアル CD。

1.4 コネクタ (図1参照)

1. DB-9 RS-232 シリアルインターフェイス用コネクタ (1個) で 2,400 から 115.2K までのボーレートをサポート。
2. DB-25 パラレルコネクタ (1個) で IEEE-1284 の双方向プリンタポートをサポート。
3. PS/2 キーボードとマウス用の Mini-din (1個)。
4. USB 受信可能なタイプ A ダウンストリーム・ポート (3個)。
5. USB タイプ B アップストリーム・コネクタ (1個)。
6. One RJ45 イーサネットコネクタ (1個)。



図 1

1.5 利用できる機能

利用できる USB 2.0 LAN DOCK の機能は供給されている電源の状態によって異なります。

● 電源供給されたバス

1. USB2.0 ケーブルをご使用の PC に接続してバスパワーを使用します。
2. バスパワーのみを提供する場合、PS/2 マウスとキーボード、RS232、プリンタおよびイーサネットポートが有効になります。ただし、USB2.0 ダウンストリーム・ポートは省電モードでも稼動可能なため、外部電源アダプタの使用をお勧めします。(すべての機能を使用する場

合)

- 外部電源供給
 1. 電源アダプタを接続して外部電源を供給できます。
 2. 外部電源を提供する場合は、USB ダウンストリーム・ポートはすべての USB デバイスのサポートが可能で、USB 2.0 LAN DOCK の全機能を使用できます。

1.6 LED インジケータ (図 2 参照)

- 電源インジケータ

電源インジケータはバス電源が供給された時にのみ赤色に点灯し、外部電源供給時には緑色に点灯します。

- USB インジケータ

1. USB インジケータは 3 つあります。USB ダウンストリーム・ポートが利用可能な状態のときは、インジケータが点灯します。
2. 特定の USB ダウンストリームのポートで過電流が発生した場合は、対応する USB インジケータが点灯し、このポートが稼動していないことを知らせます。
3. 過電流状態が解消されると USB インジケータが再び ON の状態に戻ります。

- LAN インジケータ

1. Link/Act (オレンジ): この LED は、10/100Mbps (100BASE-TX) のイーサネット接続時に点灯します。
2. Transmission (グリーン): 点滅はデータが RJ-45 ポート経由で受信または送信されていることを示します。



図 2

2. USB 2.0 LAN DOCK のインストール

1. 本インストールガイドは、Windows 98/98SE/ME、Windows 2000、Windows XP などの各種オペレーティングシステム別に記述されています。
2. コンピュータの電源を入れ、USB ポートが有効で稼動可能な状態にあることを確認してください。
3. USB 2.0 LAN DOCK に電源アダプタを接続し、全機能を有効にします。
4. 同梱の USB2.0 転送ケーブルを使用してコンピュータの USB ポートに USB 2.0 LAN DOCK を接続します。
5. Windows が USB デバイスを検出します。USB 2.0 LAN DOCK のインストール方法については、関連セクションを参照してください。

2.1 ドライバのインストール

2.1.1 Win98/98SE ドライバのインストール

ドライバのインストールは、A から F までの 6 ステップで行います。以下の各ステップの指示にしたがって USB 2.0 LAN DOCK を Win98/SE にインストールしてください。

A. USB ハブのインストール



図 Win98-A1

「Windows 98」CD を CD-ROM ドライブに挿入し、“次へ”をクリックしてください。
(図 Win98-A1 参照)



図 Win98-A2

A2. 「Search for the best driver for your device」を選択し、“次へ”を押します。
(図 Win98-A2 参照)



A3. 「CD-ROM drive」を選択して“次へ”を押して検索を開始します。
(☒ Win98-A3 参照)

☒ Win98-A3



A4. “次へ”を押してインストールを開始します。
(☒ Win98-A4 参照)

☒ Win98-A4



A5. “終了”を押し USB HUB インストールを終了します。
(☒ Win98-A5 参照)

☒ Win98-A5

B. IEEE-1284 コントローラのインストール



B1. 「USB 2.0 LAN DOCK」 CD を CD-ROM ドライブに挿入して“次へ”を押してください。
(☒ Win98-B1 参照)

☒ Win98-B1



図. Win98-B2

B2. 「Search for the best driver for your device」を選択して“次へ”を押します。
(図 Win98-B2 参照)



図. Win98-B3

B3. 「Specify a location」を選択して「Browse」をクリックして、「USB 2.0 LAN DOCK」CD 上のドライバの場所を選択します。“次へ”をクリックして検索を開始します。
(図 Win98-B3 参照)



図. Win98-B4

B4. “次へ”を押してインストールを開始します。
(図 Win98-B4 参照)



B5. Press “終了”を押して USB-to-Parallel Port のインストールを終了します。
(図 Win98-B5 参照)

図. Win98-B5

C. USB-to-Serial Port のインストール



C1. “USB 2.0 LAN DOCK” CD を CD-ROM ドライブに挿入して “次へ” を押します。
(図. Win98-C1 参照)

図. Win98-C1



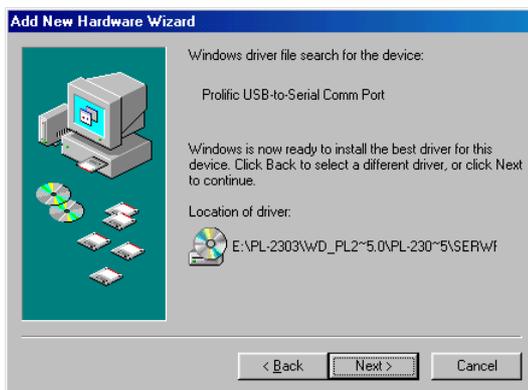
C2. “Search for the best driver for your device” を選択し、“次へ” を押します。
(図 Win98-C2 参照)

図. Win98-C2



☒. Win98-C3

C3. “Specify a location” を選択し、“Browse” をクリックして“USB 2.0 LAN DOCK” CD 内のドライバフォルダの場所を選択します。“次へ” をクリックして検索を開始します。(☒ Win98-C3 参照)



☒. Win98-C4

C4. “次へ” を押してインストールを開始します。(☒ Win98-C4 参照)



☒. Win98-C5

C5. Press “終了” を押して USB-to-Serial Port のインストールを終了します。(☒ Win98-C5 参照)

D. USB コンポジットデバイスのインストール



図. Win98-D1

D1. “Windows 98” CD を CD-ROM ドライブに挿入し、“次へ”を押します。
(図 Win98-D1 参照)



図. Win98-D2

D2. “Search for the best driver for your device” を選択して“次へ”を押します。
(図 Win98-D2 参照)



図. Win98-D3

D3. “CD-ROM drive” を選択し、“次へ”を押して検索を開始します。
(図 Win98-D3 参照)



☒. Win98-D4

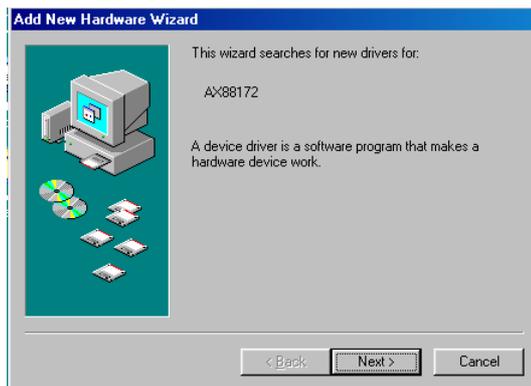
D4. “次へ” を押し、インストールを開始します。
(☒ Win98-D4 参照)



☒. Win98-D5

D5. “終了” を押してコンポジットデバイスのインストールを終了します。
(☒ Win98-D5 参照)

E. イーサネットポートのインストール



☒. Win98-E1

E1. “USB 2.0 LAN DOCK” CD を CD-ROM ドライブに挿入し、“次へ” を押します。
(☒ Win98-E1 参照)



図. Win98-E2

E2. “Search for the best driver for your device” を選択し、“次へ” を押します。
(図 Win98-E2 参照)



図. Win98-E3

E3. “Specify a location” を選択し、“Browse” をクリックして“USB 2.0 LAN DOCK” CD 内のドライバフォルダの場所を選択します。“Next”を押して検索を開始します。(図 Win98-E3 参照)



図. Win98-E4

E4. “次へ” を押してインストールを開始します。(インストール中、Windows で “Windows 98” CD を挿入するよう指示される場合があります。)



E5. “終了” を押して、イーサネットポートのインストールを完了します。(Windows の再起動が必要な場合有り).
(図 Win98-E5 参照)

図. Win98-E5

F. PS/2 キーボードとマウスのインストール用 USB HID デバイス

(このステップは、マウス、およびキーボードなど異なる 2 つのデバイスで繰り返されることがあります。)



F1. “Windows 98” CD を CD-ROM ドライブに挿入し、“次へ” を押します。
(図 Win98-F1 参照)

図. Win98-F1



F2. “Search for the best driver for your device” を選択して“次へ” を押します。
(図 Win98-F2 参照)

図. Win98-F2



図. Win98-F3

F3. “CD-ROM drive”
を選択し、“次へ” 押
して検索を開始しま
す。
(図 Win98-F3 参照)



図. Win98-F4

F4. “次へ” を押してイ
ンストールを開始しま
す。
(図 Win98-F4 参照)



図. Win98-F5

F5. “終了” を押して
HID のインストールを
終了します。
(図 Win98-F5 参照)

2.1.2 WinME ドライバのインストール

WinME 用のドライバのインストールは、A から C の 3 ステップで行います。

以下の指示にしたがって、USB 2.0 LAN DOCK をステップの順に WinME にインストールしてください。

A. USB-to-Parallel Port のインストール



図. WinME-A1

A1 “USB 2.0 LAN DOCK” CD を CD-ROM ドライブに挿入します。“Automatic search for a better driver” を選択して“次へ”を押します。(図 WinME-A1 参照)



図. WinME-A2

A2.“終了”を押して USB-to-Parallel Port のインストールを完了します。(図 WinME-A2 参照)

B. USB-to-Serial Port のインストール



図. WinME-B1

B1.“Automatic search for a better driver” を選択して“次へ”を押します。(図 WinME-B1 参照)



図. WinME-B2

B2. “終了” を押して
USB-to-Serial Port のイ
ンストールを終了しま
す。
(図 WinME-B2 参照)

C. イーサネットポートのインストール



図. WinME-C1

C1. “Specify the location
for a better driver” を選
択し、“次へ” を押し
ます。
(図 WinME-C1 参照)



図. WinME-C2

C2. “Search for the best
driver for your device” を
選択し、次に “Specify a
location” を選択します。
“Browse” をクリックし
て“USB 2.0 LAN DOCK”
CD 上のドライバフォル
ダの場所を選択します。
(図 WinME-C2 参照)



図. WinME-C3

C3. “次へ” を押してインストールを開始します。
(図 WinME-C3 参照)



図. WinME-C4

C4. “終了” を押してイーサネットポートのインストールを終了します。
(図 WinME-C4 参照)

2.1.3 Win2000 ドライバのインストール

Win2000 用ドライバのインストールは、A と B の2つのステップで行います。

以下の指示に従って、Win2000 にステップ順に USB 2.0 LAN DOCK をインストールしてください。

A. USB-to-Serial ポートのインストール



図. Win2k-A1

A1. “USB 2.0 LAN DOCK” CD を CD-ROM ドライブに挿入し、“次へ” を押します。
(図 Win2k-A1 参照)



☒. Win2k-A2

A2. “Search for a suitable driver for my device” を選択して “次へ” を押します。
(☒ Win2k-A2 参照)



☒. Win2k-A3

A3. “USB 2.0 LAN DOCK” CD を CD-ROM ドライブに挿入し、 “次へ” を押して検索を開始します。(☒ Win2k-A3 参照)



☒. Win2k-A4

A4. “次へ” を押してインストールを開始します。
(☒ Win2k-A4 参照)



図. Win2k-A5

A5. “終了” を押して
USB-to-Serial Port のイ
ンストールを終了しま
す。
(図 Win2k-A5 参照)

B. イーサネットポートのインストール



図. Win2k-B1

B1. “次へ” を押しま
す。
(図 Win2k-B1 参照)



図. Win2k-B2

B2. “Search for a
suitable driver for my
device” を選択して
“次へ” を押します。
(図 Win2k-B2 参照)



図. Win2k-B3

B3. “CD-ROM drives”
を選択し、“次へ”を押
して検索を開始しま
す。
(図 Win2k-B3 参照)



図. Win2k-B4

B4. “次へ”を押してイ
ンストールを開始しま
す。
(図 Win2k-B4 参照)



図. Win2k-B5

B5. インストールしよ
うとしているソフトウ
ェアは Windows ログ
のテスト基準を満たし
ていないというメッセ
ージが表示されます
が、このドライバは
Windows 2000 に準拠し
ていますので “Yes”
を選択してください。
(図 Win2k-B5 参照)



図. Win2k-B6

B6. “終了” を押してイーサネットポートのインストールを終了します。
(図 Win2k-B6 参照)

2.1.4 WinXP ドライバのインストール

以下の指示にしたがって USB 2.0 LAN DOCK を WinXP に順にインストールしてください。

A. シリアルポートのインストール



図. WinXP-A1

A1. “USB 2.0 LAN DOCK” CD を CD-ROM ドライブに挿入します。“Install the software automatically” を選択して“次へ”を押します。
(図 WinXP-A1 参照)



図. WinXP-A2

A2. インストールしようとしているソフトウェアは Windows ロゴのテスト基準を満たしていないというメッセージが表示されますが、このドライバは Windows XP に準拠していますので“Yes”を選択してください。
(図 WinXP-A2 参照)



図. WinXP-A3

A3. “終了” を押して
USB-to-Serial Port のイ
ンストールを終了しま
す。
(図 WinXP-A3 参照)

B. イーサネットポートのインストール



図. WinXP-B1

B1. “Install the software
automatically” を選択
して “次へ” を押しま
す。
(図 WinXP-B1 参照)



図. WinXP-B2

B2. “終了” を押してイ
ーサネットポートのイ
ンストールを終了しま
す。
(図 WinXP-B2 参照)

2.2 知っておくべきこと

- プリンタを USB 2.0 LAN DOCK のパラレルポートにつなぐ前に、プリンタドライバをコンピュータにインストールしておく必要があります。そうしないと不明な文字フォーマットで印刷される可能性があります。
- "プリンタデバイスの設定" のセクションを参照してプリンタを USB 2.0 DOCK に接続してください。
- モデムを使用されるユーザーの方は、モデムをコンバータに接続する前にモデムのドライバをマニュアルでインストールしておくことをお勧めします。そうしないと予期せぬ動作を引き起こす可能性があります。
- "Setting Up the HyperTerminal with USB to serial port" セクションを COM ポート設定のルーティング例として参照してください。

おめでとうございます!!

USB 2.0 LAN DOCK のインストールが完了しました。

スタート> 設定> コントロールパネルの順に選択し、システム と デバイスマネージャをダブルクリックします。ダイアログボックスで“Human Interface Devices”、“Keyboard”、“Mouse”、“Network adapters”、“Ports”、および“Universal serial bus controller” をチェックし、それぞれ正常に稼動していることを確認します。(図.3、4 参照)

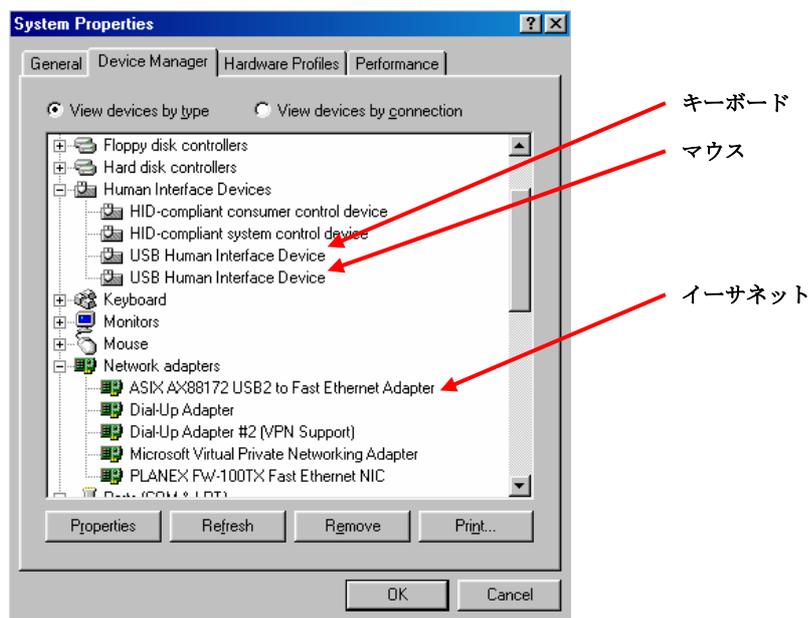


図.3

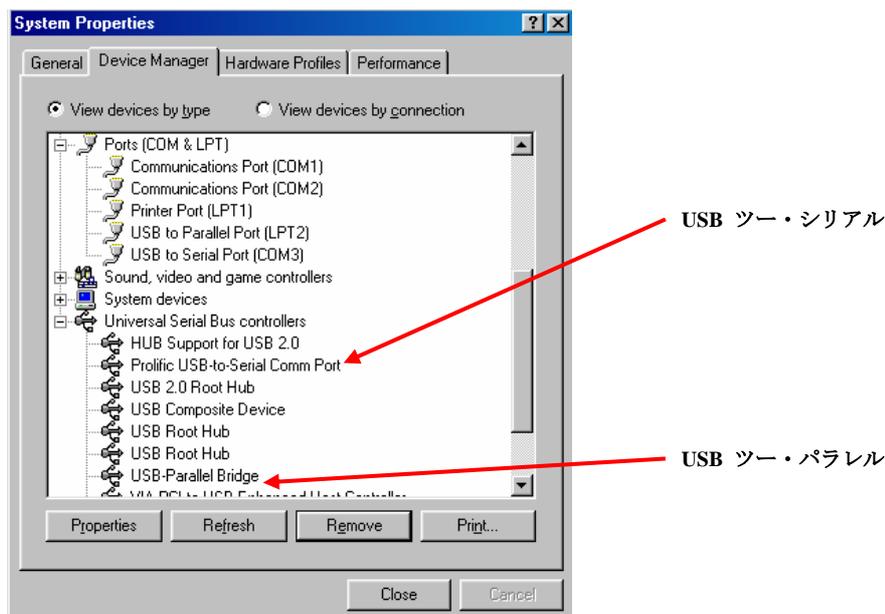


図.4

2.3 プリンタデバイスの設定

以下のステップにしたがってプリンタを USB 2.0 LAN DOCK と PC に接続します。

2.3.1 Windows 98/98SE/ME の場合

1. USB 2.0 LAN DOCK をパラレルケーブルでプリンタに接続し、プリンタの電源を入れます。
2. 同梱の USB2.0 転送ケーブルを使用して、USB 2.0 LAN DOCK をコンピュータの USB ポートに接続します。
3. スタート> 設定> コントロールパネルの順に選択し、システム と デバイスマネージャをダブルクリックします。ダイアログボックスで **Ports** をチェックし、どのプリンタポートに“USB-to-Parallel Port”があるか確認します。以下の例では LPT2 として存在しています。(図.5 参照)

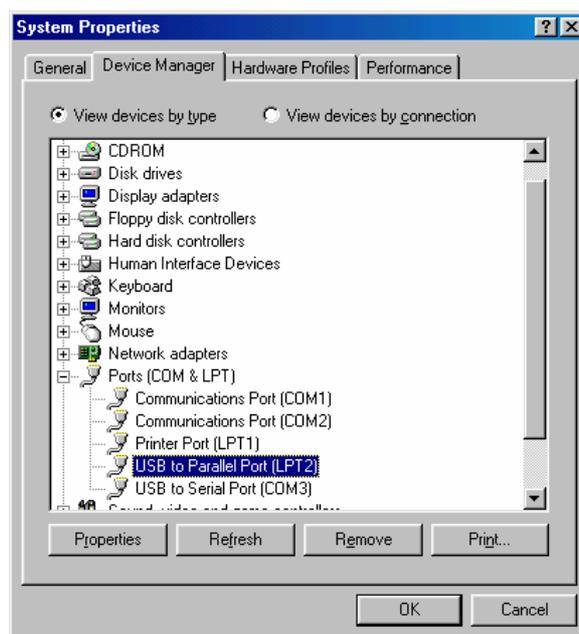


図.5

4. プリンタデバイスがすでにインストールされている場合は、スタート> 設定> プリンタを選択します。デフォルトでインストールされているプリンタを右クリックしてプロパティを選択します。インストールされたプリンタのプロパティのダイアログボックスが画面に表示されます。

5. **Details** のフォルダタブをクリックし、プリンタポートを **LPT2** に変更します。

USB-to-Parallel ポート. (Ref. 図.6)

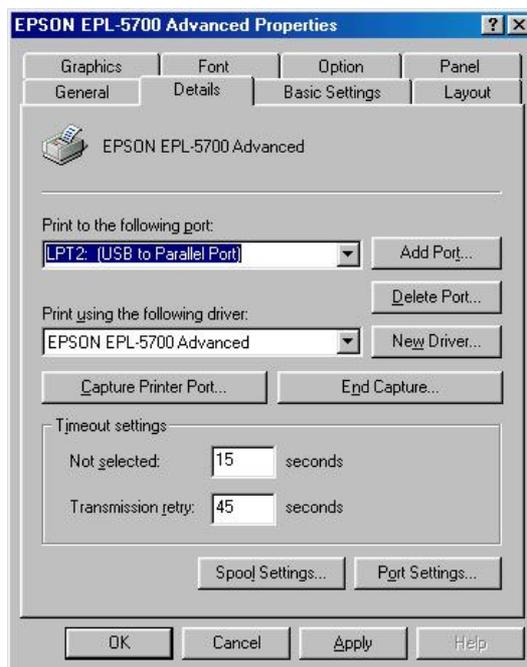


図.6

6. プリンタのインストールが済んでいない場合は、**スタート>設定>プリンタ>プリンタの追加**の順に選択して追加してください。プリンタの追加ウィザードが起動し、新しいプリンタデバイスをインストールできます。プリンタの製造元とモデル名をウィザードのリストから選択するか、プリンタに同梱されていたドライバを使用してください。
7. **Windows** でプリンタが仕様するポートを選択するよう指示されますので、**LPT2: USB to Parallel Port** を選択します。(図.7 参照)

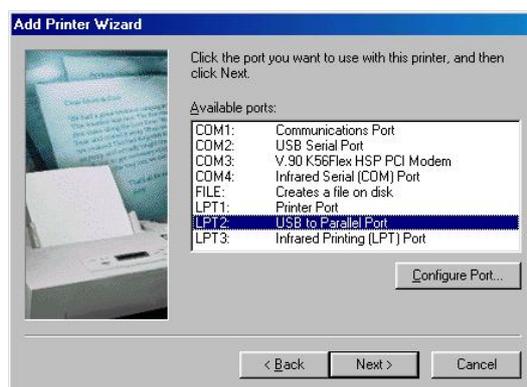


図.7

指示にしたがってインストールを完了させてください。**テストページ印刷** を実行してプリンタが正常に動作していることを確認できます。

2.3.2 Windows 2000/XP の場合

1. パラレルケーブルで USB 2.0 LAN DOCK をプリンタに接続し、プリンタの電源を入れます。
2. 同梱されていた USB2.0 ケーブルを使用して、USB 2.0 LAN DOCK をコンピュータの USB ポートに接続します。
3. プリンタデバイスがすでにインストールされている場合は、**スタート>設定>プリンタ**を選択します。デフォルトでインストールされているプリンタを右クリックして**プロパティ**を選択します。インストールされたプリンタのプロパティのダイアログボックスが画面に表示されます。
4. **Ports** フォルダのタブをクリックしてプリンタポートを **USB001** に変更します。

(USB 用仮想プリンタポート)(図.8 参照)

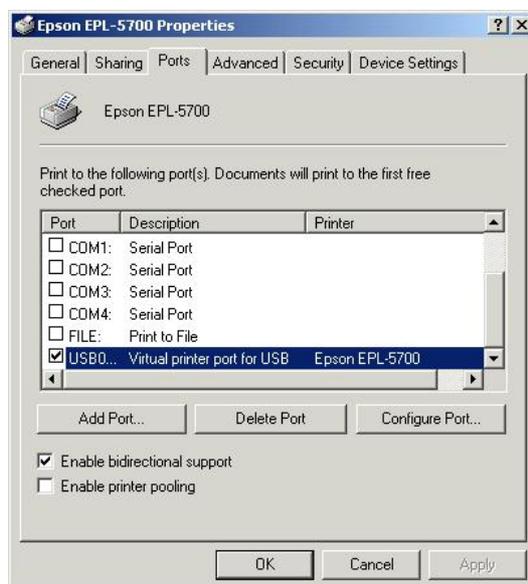


図.8

5. プリンタのインストールが済んでいない場合は、**スタート>設定>プリンタ>プリンタの追加**の順に選択して追加してください。プリンタの追加ウィザードが起動し、新しいプリンタデバイスをインストールできます。プリンタの製造元とモデル名をウィザードのリストから選択するか、プリンタに同梱されていたドライバを使用してください。

6. Windows でプリンタが仕様するポートを選択するよう指示されますので、**USB001:**を選択します。
(USB 用仮想プリンタポート) (図.9 参照)

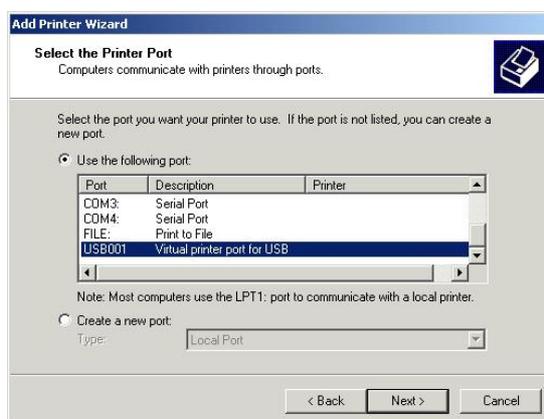


図.9

2.4 USB to serial ポートで ハイパーターミナル を設定する

1. ハイパーターミナル がシステムにインストールされていることを確認してください。インストールされていない時は、**スタート>設定>コントロールパネル**を選択してください。プログラムの追加と削除、**Windows 設定、通信、**を選択し、**詳細** ボタンをクリックしてハイパーターミナル を指定してプログラムを Windows システムにインストールします。
2. **設定>コントロールパネル>**を選択してシステムをダブルクリックし、次に**デバイスマネージャ**をクリックします。COM ポートが USB からシリアルポートに接続されていることを確認します。(図.10 参照)

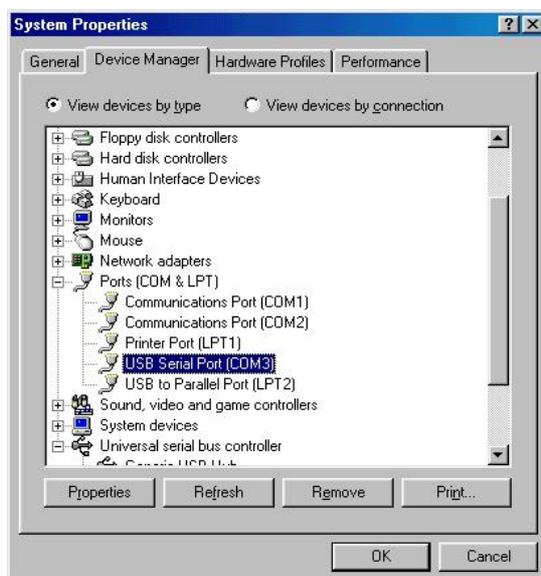


図.10

3. ハイパーターミナル がすでに設定されている場合は、スタート>プログラム>アクセサリ>通信>ハイパーターミナルを選択します。ファイルをクリックしてプロパティを選択します。プロパティダイアログが表示されます。初めてハイパーターミナルを設定する場合は、以下のページの設定手順を参照してください。(図.11 参照)

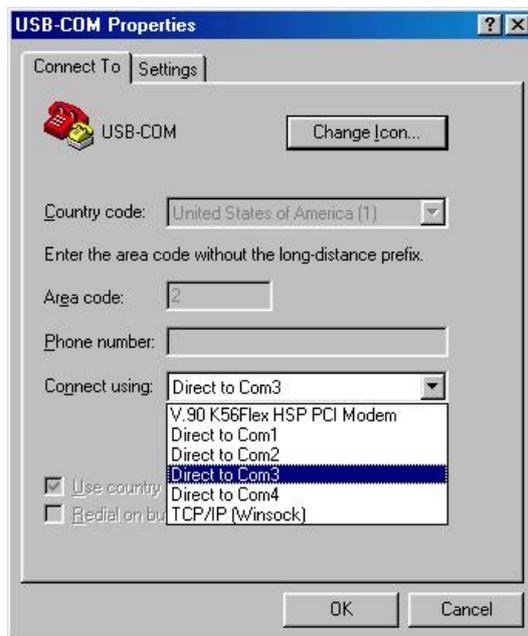


図.11

4. **Connect using** の項目をクリックして適切な COM ポートを指定してください。これはステップ 1 で表示されたものです。指示にしたがって設定を完了させます。

3. USB 2.0 LAN DOCK のアンインストール

USB 2.0 LAN DOCK とドライバを削除したいときは、以下のステップに従ってアンインストールできます。

3.1 デバイスの削除

1. 右下のトレイにある“unplug or eject hardware”アイコンをクリックします。削除したいUSB デバイスを選択します。安全にUSB 2.0 LAN DOCK をコンピュータから取り外し可能であることを示すメッセージが表示されます。
2. USB ケーブルを外します。

3.2 ドライバのアンインストール

3.2.1 Windows 98/SE/ME の場合

1. USB 2.0 LAN DOCK CD 内のドライバフォルダから **Un20DOCK.exe** を起動します。
2. **OK** を押してプリンタのコンバータを削除します。(図.12 参照)

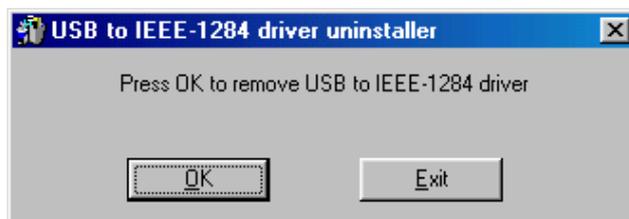


図.12

3. プリンタコンバータが削除されました。**Exit** を押します。(図.13 参照)

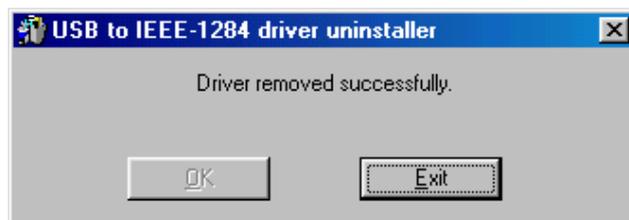


図.13

4. **OK** を押してシリアルコンバータを削除します。(図.14 参照)



図.14

5. “Yes” を押して Windows システムを再起動して操作手順を完了させます。(図.15 参照)

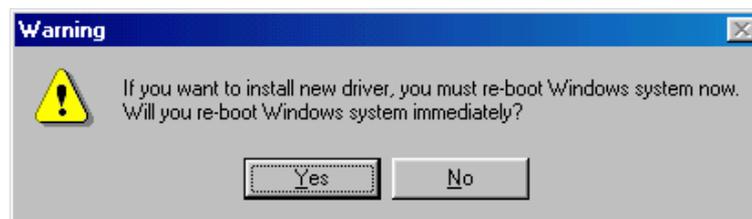


図.15

3.2.2 Windows 2000/XP の場合

1. **Uninst.exe** from the driver folder in USB 2.0 LAN DOCK CD 内にあるドライバフォルダから **Uninst.exe** 起動します。
2. **OK** を押してプリンタコンバータを削除します。(図.16 参照)

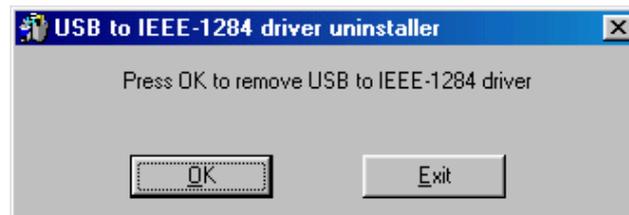


図.16

3. プリンタコンバータが削除されました。**Exit** を押します。(図.17 参照)

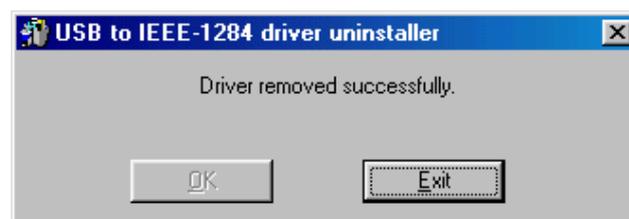


図.17

4. USB 2.0 LAN DOCK CD 内のドライバフォルダから **Un20DOCK.exe** を起動します。
5. “**OK**” を押してシリアルコンバータを削除します。(図.18 参照)



図.18

6. “**Yes**” を押して Windows システムを再起動して操作手順を完了させます。(図.19 参照)

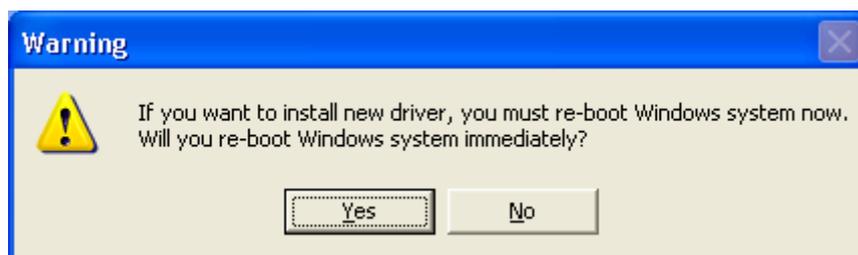


図.19

4. アプリケーションについて

1. USB 2.0 LAN DOCK は、通常 PC ホストから独自に電源供給を受けます。ホストの電源のみが提供されている場合は電源の LED ランプが赤になり、シリアル、パラレル、キーボード、マウス、イーサネットおよび3つのダウンストリームポートは外部からの電源アダプタなしに稼働できます。
2. 外部電源アダプタが使われていない状態で消費量の多い USB デバイスに接続されている場合、3つのダウンストリームポートは正常に機能しない可能性があります。そのため、外部電源アダプタの使用を強くお勧めします。外部電源は外部 5 電圧、2A DC 電源 (UL、CE、T-mark または地域による指定) を使用できます。電極については以下を参照してください。



3. 不明なデバイス:

インストール手順が完了していてもデバイスが正常に動作しないときは、スタート>設定>コントロールパネルの順に選択し、システムとデバイスマネージャをダブルクリックします。ダイアログボックスで“Human Interface Devices”、“Keyboard”、“Mouse”、“Network adapters”、“Ports”、“Universal serial bus controller”の順に選択し、“Unknown device”が表示されるかどうかチェックしてください。“**Unknown device**”を右クリックして**削除**を選択して削除します。次に**Refresh**を選択してデバイスを再検出します。(デバイスドライバの再インストールが必要な場合がありますので、セクション 2.1 と同じ手順で行ってください。)上記の手順を実行してもうまく動作しないときは、最寄の取扱店でテクニカルサポートを依頼してください。

免責条項

本マニュアルに記載されている情報は、予告なしに変更される場合があります。製造元は本マニュアルの記載内容に関する正確性および完全性について一切保証せず、いかなる場合においても利益の損失、その他の商業的な損害にかんして一切責任を負いません。

本マニュアルの内容については、部分的かどうかにかかわらず、いかなる形においても複製、録音またはシステムの取り出しなどを含む、あらゆる電子的または機械的な複製を製造者の書面による合意なく行うことを禁じます。

本マニュアルに記載されている各社のブランド名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

FCC

本装置は電波の生成、使用を行なうため、指示通りにインストールおよび使用をしない場合、無線通信に対する電波障害の恐れがあります。本装置は検査の結果、FCC 規定 15 条によるクラス B デジタル機器の条件に準拠します。この条件は住居環境での使用時の電波障害を防止するものです。ただし、これは正しくインストールした場合での電波障害が皆無であることを保証するものではありません。本装置によるラジオやテレビ放送の受信障害(装置の電源を on や off にして確認)が生じた場合、下記にある一つまたは複数の手順により、補正を試みて下さい:

- 受信アンテナの方向を変えるか位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機に使用しているコンセントとは別のコンセントにコンピュータを接続する。
- 購入先またはラジオ・テレビに詳しい技術者に問い合わせる。



TRENDware International, Inc.

**Torrance, CA USA
www.trendnet.com**